

2021年度入学者選抜(2021年4月入学)について(第2報)

京都文教大学ならびに京都文教短期大学における「2021年度入学者選抜」については、下記のとおり予定しています。入試日程など詳細につきましては、改めて公表致します。

記

①「AO入試」(総合型選抜)について【追加】

現行「AO入試」の枠組みを踏襲し、各学科のアドミッションポリシーの特色に応じた選抜を行います。

②「推薦入試」(学校推薦型選抜)および「一般入試」(一般選抜)について【更新】

現行入試の枠組みを踏襲して実施しますが、新たに以下の2点を追加します。

- (1)「思考力・判断力」を評価するため、「国語」の試験問題に、以下のような問題を1問以上設けることを検討しています。なお、記述式の回答による問題は設けません。
 - 選択式回答(マーク式)により、主に思考力等を問う問題
 - 2つ以上の資料を読み解き、答えを選択する問題
 - 択一ではなく正しい選択肢を全て選べた場合に正解となる問題
- (2)「主体性・多様性・協働性」を評価するための「加点制度」を導入します。志願者のこれまでの主体的な活動や実績を、アドミッションポリシーとの整合性の観点から評価します(後述)。
「加点制度」は以下の方向性で検討しており、2020年3月末までに詳細を決定し、公表する予定です。
 - 加点制度の利用は任意とし、希望する者のみ申請することとする
 - 加点幅は若干の点数とし、学科試験の結果を重視する

③「大学入学共通テスト」の扱いについて【更新】

【短大】「大学入学共通テスト」の成績利用については、段階評価(記述問題の成績)は用いない方向で検討中です。

【大学】京都文教大学では従来「大学入試センター試験利用入試」を実施していません。「大学入学共通テスト」の詳細は、2020年3月末までに決定のうえ公表する予定です。

④「英語4技能評価」について【更新】

「知識・技能」の評価手法として、現行入試と同様の活用方法を用います。

⑤調査書の扱いについて【更新】

全ての入試制度において、現行入試と同様に扱います。また、入学後の修学支援の参考資料として活用します。

⑥「eポートフォリオ」について【更新】

「JAPAN e-Portfolio」等のeポートフォリオのデータは、当面の間、合否判定の点数としては利用しません。

※上記予告に関しては、今後選抜方法の見直し等により変更が生じる場合があります。選抜方法の詳細については、本学入試サイトや2020年度に発行する「入学試験要項」等で必ずご確認ください。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

受験者の方: 京都文教大学・短期大学アドミッションオフィス TEL:0774-25-2492
報道関係の方: 京都文教大学・短期大学入試広報課 TEL:0774-25-2488